

肩落ちラウンドプルオーバー 作り方



■肩落ちシルエットとゆるくラウンドした裾が特徴のプルオーバー。長袖・バルーン袖(長袖)・短め半袖・長め半袖・ギャザーパフ袖(半袖)の5種類の袖で一年中楽しめる男女兼用パターンです。

■すべて縫い代込みとなっておりますので、切り取ってそのままお使いいただけます。

■袖パターンは左右対称のため、一枚ずつ「わ」で裁断してください。

■「わ」の表記以外、指定の数字の長さその他の箇所は縫い代1cmがパターンに含まれています。

■なるべくロックミシンの併用を推奨しますが、家庭用ミシンのみでも作製できます。

■説明文にある「端を処理します」とはロックミシンorジグザグミシンで端をかがることです。

※ こちらのパターンを使用して作られた作品については、委託販売・ネットショップ・オークション等、個人の範囲内に限り自由に販売していただいて構いません。

※ パターン及び仕様書自体の中古販売・複製販売は、固くお断りさせていただきます。

ご理解、ご協力の程宜しくお願い致します。

★出来上がり寸法(cm)

	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160
[身巾]	30	32	34	36	38.5	41	43	45	47	49
[着丈]	33.5	37	40	43	46	49	53	56.5	61	65
[袖丈]	33.5	39	43.5	47.5	52	57	62	67	72	76
長袖	34	39.5	44.5	48.5	53	58	62.5	67.5	73	77.5
バルーン袖	23	25	27	29	31	33.5	36	40	43	45
長め半袖	16	19	20	21	22	23.5	25.5	28	30	31.5
短め半袖	16	19	20	21	22	23.5	25.5	28	30	31.5
ギャザーパフ	21.5	23.5	25	27	29	31	33.5	36.5	39	41

※出来上がり寸法は型紙を計測したものです。

用意するもの

- ニット生地…
薄手～厚手のニット生地
- 付属生地…
スパンテレコ、
スパンフライスなど

★必要用尺(cm)

	70	80	90	100	110	120	130	140	150	160
160cm巾 ニット生地	45	45	50	50	70	80	90	100	100	130

※この他に付属生地が巾×20cm程必要です。

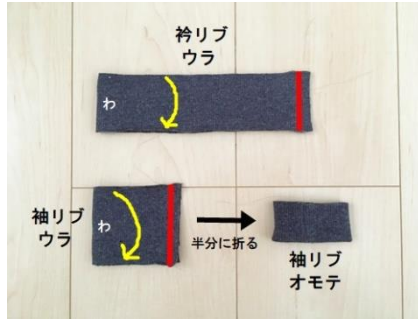
※生地の上方向・柄合わせがある場合はこれより多めに用意してください。

準備

- ギャザーパフ袖に使うバイアス布を観音折りにし、アイロンで押さえておく。
- 必要があれば裾や半袖の袖先、バイアスにニット用の伸び止めテープを貼っておく。

【長袖ver.】 縫い方手順

※①～⑤、⑥～⑦の工程は全袖共通です。



① 襟・袖リブをそれぞれ中表に折り、端を縫い合わせます。縫い代を割り、表が出るよう半分に折っておきます。



② 前身頃と後身頃を中表に合わせて肩を縫い合わせ、端を処理しておきます。



③ 身頃と襟リブを中表に合わせて、ぐるっと一周縫い合わせます。端を処理します。



④ 表に返し、お好みでステッチをかけます。(省略可)



⑤ 次に、前後身頃の裾端に空ロックまたはジグザグミシンをかけます。

※ロックミシンの場合は差動を使って縮めながら空ロックをかけることで端が縮まり、自然にカーブが作れます。
※ジグザグミシンの場合はキャザー寄せの要領で直線ミシン2本をかけてから引っ張り、裾を少し縮めてカーブを作ります。

2cm折り返し左右均等なカーブになるようアイロンで抑えたら、ステッチをかけます。



⑥ 身頃の肩線と袖中心を合わせ、中表に縫い合わせた後、端を処理します。



⑦ 前後身頃と袖を中表にし、裾～袖先まで縫い合わせて端を処理します。



⑧ 裏返しにした袖先の中に袖リブを入れ込み、縫い合わせて端を処理します。



⑨ 表に返して完成です。

【ギャザーパフ袖】 縫い方手順

※長袖ver手順①～⑤まで作ったものと組み合わせてください。

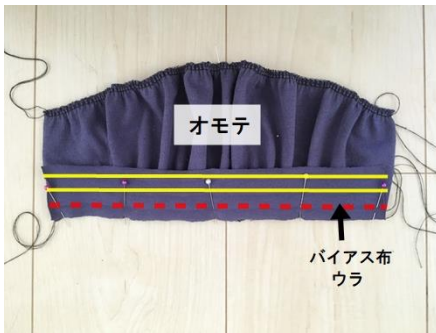


※先に両側とも中心に印を付けておきます。

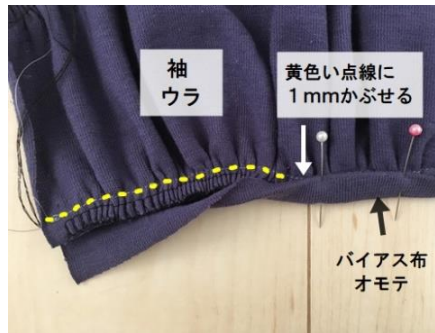
①端に粗ミシン2本または粗めの空ロックをかけてギャザーを寄せ、糸をひっぱり最短までギュッと縮めます。ギャザー端1cm位のみアイロンで押さえ、パターンに記載の長さまでギャザーをゆるめます。



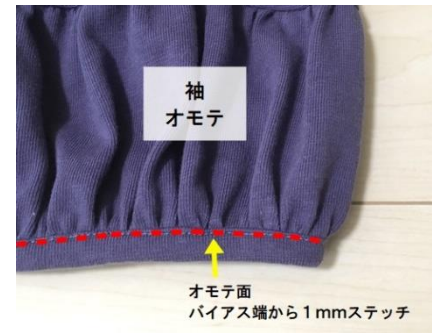
②バイアス側、肩側ともおなじように指定の長さになるようギャザーを寄せおきます。



③袖のオモテ面にバイアス布を中表に合わせ、端から1cmの赤い点線の箇所(アイロンでクセづけた線)を縫い合わせていきます。



④袖を裏に返し、バイアス布でくるみます。その時、③で縫った線(黄色い点線)より1mmかぶせて仮止めします。なるべく細かく仮止めしておくといと思います。



⑤袖を表に返し、バイアスの端から1mmの箇所をステッチで押さえます。裏の縫い目が落ちないように慎重に進めましょう。



⑥長袖ver⑥・⑦の工程に繋げて完成です。

【バルーン袖】 縫い方手順

※長袖ver手順①～⑤まで作ったものと組み合わせてください。



①バルーン袖の袖先に粗めのロックミシンまたは粗めの直線ミシン2本をかけ、パターンに記載の長さになるようギャザーを寄せます。



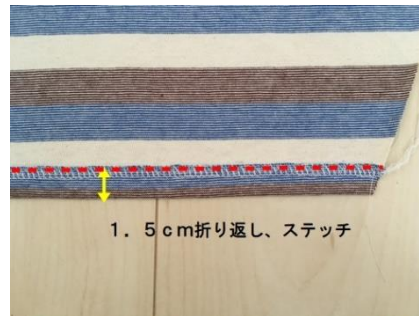
②長袖ver⑥～⑨の工程に繋げて完成です。

【長め半袖・短め半袖共通】 縫い方手順

※長袖ver手順①～⑤まで作ったものと組み合わせてください。



①袖先に空ロックまたはジグザグミシンをかけて端を処理します。



②1.5cm折り返し、折り返した袖端から2mmくらいのところを縫い止めます。



⑥長袖ver⑥・⑦の工程に繋げて完成です。